

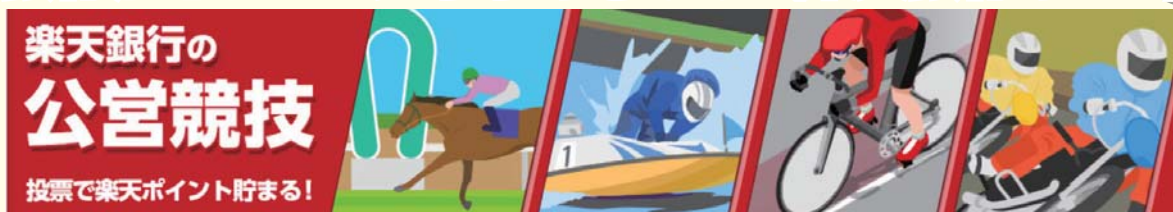
ギャンブル場はスマホの中に…

今、オンラインギャンブルで、若者ギャンブル被害が激増。



インターネット投票サイトはこんな感じ

銀行がギャンブルすすめる?! (楽天銀行のHP)



■私は行かないから大丈夫

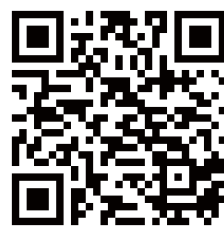


ぜんぜん大丈夫じゃない

- ◆大阪カジノ開設でギャンブル被害者20万人激増。
- ◆息子のオンラインギャンブル借金に親の退職金1000万円を充てたケースも。

新川真一さん(司法書士) 週刊誌「女性自身」4月16日号

大阪のカジノ(賭博場)誘致計画の「認定」取り消しを求めるWeb署名。国と大阪府・大阪市に向けた2つの署名。



■水原一平さんがはまった「落とし穴」

- ◆バスケットボールのスポーツ賭博をやっていた。アメリカでバスケットボールのスポーツ賭博を仕切っているのはBetMGM。夢洲に進出するMGM Resortsの子会社である。
- ◆スポーツ賭博の恐ろしいところは、掛け金は少額であっても、1日に数百回もの賭けが成立してしまう「頻度」にある。だから、負けがどんどん重なってしまう。
- ◆おまけに、今のオンラインカジノは「スマートホンのアプリ」の中にある。つまり、あなたの手のひらがカジノだ。

桜田照雄さん(カジノ問題を考える大阪ネットワーク代表)



《ギャンブル被害のご相談は》 大阪いちょうの会

(大阪クレサラ・貧困被害をなくす会) ☎ 06-6361-0546

子どもを万博に連れて行っていいの？

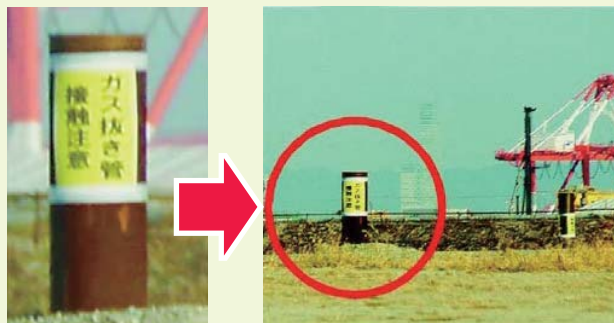
国立感染症研究所などがリスクを指摘

万博は「食中毒が多い時期」「感染症を運ぶ蚊が多い時期」「外来の食品関連の感染症も」

2024年1月9日、国立感染症研究所、実地疫学研究センター、感染症危機管理研究センター、感染症疫学センターなど4つの機関が、「2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）に向けての感染症リスク評価」を発表しました。

4月～10月、日本が最も暑い時期に行うイベントに警鐘を鳴らしています。政府・大阪府・大阪市はこの評価に対して何も答えていません。

万博会場のガス抜き管の拡大写真



万博駐車場予定地でガス爆発事故

3月28日、万博駐車場やイベント広場などに使う予定の夢洲1区の浄化槽工事で、可燃性ガスによる爆発事故が発生。下水汚泥などが96万トンも埋め立てられていて、今でも可燃ガスが発生し続けています



哲学系 youtuber じゅんちゃんより
(左：福島みずほ参院議員 右：自見万博大臣)



「子ども招待」言うが？！

大阪府教育委員会 HP より

Q. 熱中症対策は？

A. 水筒を複数持たせて。

Q. 団体休憩所以外で昼食とれる場所は？

A. 屋根があるのは大屋根リングの下のみ

Q. 団体にパビリオンの予約はできるのか？

A. 予約の指定は不可と聞いています。

ふくれる不安・心配

- * 駐車場からゲートまで片道 30 分。歩道に屋根はありません。
- * 万博期間中は隣で IR カジノの工事中。有害物質を含む粉塵が舞っています。
- * 地震が起これば避難ルートは橋とトンネルの 2 本だけ。避難計画も立てられていません。

